

月刊お渡しくん

2009年3月号

24時間営業のクリーニング店
お渡しくん24



24

クリーニングも“機会産業”です。

あのファーストフード店が24時間営業に踏み切りましたね。

「今食べたいお客様が、明日も食べたい保障はない」という発想からです。

今ある需要を確実に掴むための決断でした。

クリーニング店は「出す」「引き取る」という都合2回の訪問が必要です。2回訪れなければならない消費者にとって、「やっていない」「タイミングが合わない」お店が多いのです。

購買機会＝ビジネスチャンス

忙しい現代人の生活を考えると、消費したいタイミングと営業時間が合わなければ、そのお店は選択肢にも入りません。

生活に密着しているクリーニング業だからこそ、24時間営業は意味があります。

今回は、全国50店舗以上に導入実績がある24時間営業クリーニングシステム、お渡しくん24をご紹介します。

コンベア連動 お渡しくん24



お渡しくん24は、

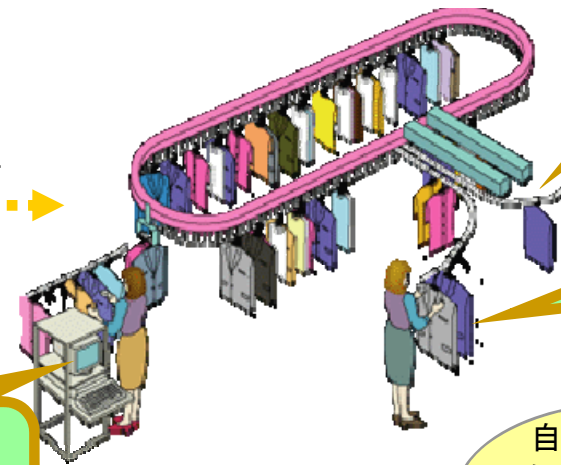
預かり品をコンピュータ管理し、コンベアを利用して自動お渡しをします。

数千点単位の大容量で、在庫管理からお渡しまで、24時間働きます。



SYS-7600

データが送られます



①
あずかりくんSYS-7600で受付をします。

②
仕上がり品のバーコードを読んでコンベアに投入。

自動お渡し

会員カードを通すと、自動お渡し口から品物を取り出せます。

店頭お渡し

レジでお渡し操作をすると、カウンターに品物が回ってきます。

自動お渡しが多いから、店員さんが少なくても大丈夫！



バーコードを読むと、コンベアが自動的に1客ごとに組み合わせ。店員さんの作業を軽減します。

店頭でも自動でも、お渡しはコンベアが完全管理。品物の仕上がり状況や在庫状況が正確に把握できます。

24時間自動お渡し

自動お渡し口は店内に設置。「機械は苦手」とおっしゃるお客様でもすぐに使いこなせます。

自動お渡しの利用手順

- ① 会員カードを通します。
- ② 自動お渡し口に品物が運ばれてきます。
- ③ 扉が開いたら取り出します。

以上でお引き取りは完了です。



こんなに簡単
でいいの?!

安心の自動ドアロック



夜間は自動ドアロックを利用。
会員カードでロックを解除しなければ入店できないなど、

セキュリティも万全です。

自動お渡し口の使い方



- 帰宅途中に寄ったり、24時間いつでも引き取れれば、グンと利用しやすくなりますよね。
- カウンターが混んでいる時など待つ必要もありません。

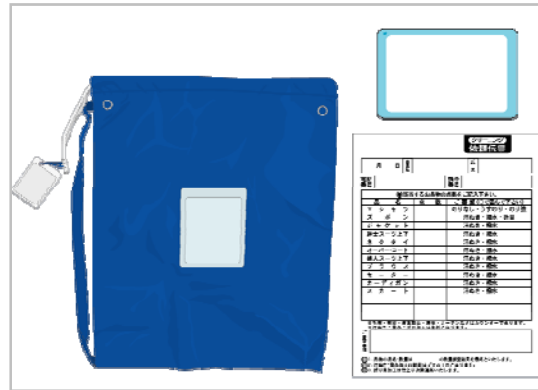
この**便利さ**がお客様を惹きつけるポイントなのです。

あずかりボックスで24時間受付も

品物を袋に詰めて入れるだけ。お客様に気軽に利用していただけます。この手軽さはクセになりますよ。



あずかりボックスとプリペイドカード自販機



あずかりボックス専用バッグ



あずかりボックス

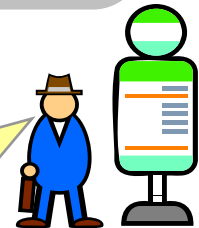
無人預かりでは、専用のプリペイドカードで決済します。

専用バッグに品物と依頼伝票、プリペイドカードを入れます。

- ①会員カードを通してあずかりボックスの扉を開けます。
- ②専用バッグを投入し、扉をしめます。

24時間出せるので、勤め人にとってクリーニングが日常的なものになります。朝出して、夜持ち帰る、理想のクリーニングライフですね。

毎朝、クリーニングに出します



お客様が時間を決めます。

右の図では、お渡しくん24導入店舗の引き取り件数をグラフにしました。

- ✓ 営業時間外の引き取りがかなりある
- ✓ 営業時間中でも自動お渡しを利用される方が多い

夜間・早朝にはそれだけの需要があります。

また、「**カウンターで待たなくてよい**」と、自動お渡しを利用されるお客様が多く、日中の業務も楽になります。

クリーニング店が競ってきたものは、値段・品質・接客でした。

お渡しくん24は、「いつでも出せて、いつでも引き取れる」**利便性**を持った機械です。

営業時間にしばられず、お客様が来店のタイミングを決めます。

こうした快適さをお客様に届けるために、是非導入をご検討ください。

